

国連 WFP 協会は、WFP 国連世界食糧計画を支援する NPO 法人で、日本における民間協力の窓口です。

2005 年 12 月 26 日

国連 WFP 協会

報道関係各位

成人式への新たな提言

WFP ボランティアが呼びかける「二十歳になったら社会貢献を！」

**ディスプレイで活用したラブベアをボランティアがチャリティー販売
売り上げは WFP の食糧援助へ**

日時：2006 年 1 月 7 日（土）午前 10：00～

場所：横浜タカシマヤ 8 階 特設会場

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

世界の飢餓と貧困に対する食糧援助活動を支援する国連 WFP 協会（横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜 6F 会長：丹羽宇一郎）では、横浜タカシマヤがクリスマスのディスプレイで使用したラブベア 4,000 個をチャリティー販売するのに際し、20 歳になる WFP ボランティアが中心となってチャリティーへの賛同を会場によびかけます。

ラブベアは高さ約 17cm のかわいらしい 3 色（赤・白・青）のくまのぬいぐるみ。このチャリティー販売は、クリスマスのディスプレイで注目されたラブベアを終了後処分してしまうのではなく、希望の額を募金していただくかわりにプレゼントしようというもの。WFP を通じて飢餓で苦しむ人々のためにラブベアを役立てようというこの企画のオープニングに、日ごろ WFP の活動をバックアップするボランティアが駆けつけることとなりました。

集合するのは新成人をはじめとする 10 代から 20 代の若い WFP ボランティア。1 月 9 日の「成人の日」を目前に、二十歳を迎える人々やデパートの来場者に「二十歳になったら社会貢献をはじめよう！」とチャリティーへの参加を呼びかけ、ボランティアの心得やパンフレット等も配布します。

この「二十歳になったら社会貢献を！」と呼びかける試みは、昨年引き続き 2 回目。

二十歳になるのを機会に自分でもできるささやかな社会貢献を考えてみようという提案から生まれたもの。一人前の社会人として認められる二十歳を祝典だけに終わらせず、社会参加を意識する一歩としてみては・・・と国際貢献を意識することのできるこのチャリティー販売のオープニングで呼びかけます。

昨今では学校、会社、地域で多くのボランティア活動が推進されていますが、いざやろうと思っても、何をしたらよいのかわからない、参加方法は？選び方は？と迷う方も多いはず。会場に集まった WFP のボランティアが疑問に答え、もっと気軽に参加できるようアドバイスもいたします。また、こうした身近な活動が実際に世界の飢餓に対する食糧援助とどのようにつながっているのかを理解することもできます。

当日は実際に二十歳を迎える新成人がリードを取り、約 10 人の若者を代表するボランティアが揃いの T シャツ姿で道行くお客様に呼びかけます。

国連 WFP 協会では、この催事が、WFP の実施している食糧援助活動の理解促進ばかりでなく、二十歳を迎える方々にとって社会との接点を改めて意識し、自分なりの社会貢献を考えていただく好機になればと考えています。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひご取材いただけますよう
よろしくお願い申し上げます。

敬具

<記>

タイトル：タカシマヤ ラブベア チャリティー販売 初日催事

日時： 2006 年 1 月 7 日（土）10：00～19：00（ただしラブベアがなくなり次第終了）

場所： 横浜高島屋 8F 特設会場

内容： 新成人となる WFP ボランティアをはじめ、10 代から 20 代の
WFP ボランティア 5～10 人が参加。揃って以下の活動を行います。

ラブベアのチャリティーへの参加呼びかけ
二十歳になったら社会貢献を考えようと提言
ボランティア 7 か条、WFP のパンフレットを配布

<本件に関するお問合せ先>

国連 WFP 協会 イベント担当 山口

TEL: 0 4 5 - 2 2 1 - 2 5 1 5 FAX: 0 4 5 - 2 2 1 - 2 5 3 4

E-Mail: yamaguchi@jawfp.org